【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和5年8月18日(2023.8.18)

【国際公開番号】WO2022/118915
【出願番号】特願2022-566975(P2022-566975)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　8/81(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/44(2006.01)
Ａ６１Ｑ　5/02(2006.01)
Ａ６１Ｑ 19/10(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　8/81
Ａ６１Ｋ　8/44
Ａ６１Ｑ　5/02
Ａ６１Ｑ 19/10

【手続補正書】
【提出日】令和5年6月1日(2023.6.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
（Ａ）カチオン性高分子及び（Ｂ）アニオン性界面活性剤を含む固形洗浄剤組成物であって、（Ａ）カチオン性高分子及び（Ｂ）アニオン性界面活性剤が下記要件Ｉ及び要件IIを満たす、固形洗浄剤組成物。
要件Ｉ：（Ａ）カチオン性高分子と（Ｂ）アニオン性界面活性剤と水とを０．５：１２：８７．５の重量比で混合して得られる混合液（以下、「混合液１」と称す。）の波長６５５ｎｍの光の透過率（光路長１ｃｍ，２５℃）が９５％以上
要件II：混合液１と水とを１：４の重量比で混合して得られる希釈液の波長６５５ｎｍの光の透過率（光路長１ｃｍ，２５℃）が９０％以下
【請求項２】
（Ａ）カチオン性高分子が、カチオン性ビニル系単量体（ａ１）に相当する構成単位と、下記一般式（１）又は（２）で表されるビニル系単量体（ａ２）に相当する構成単位とを含む共重合体である、請求項１に記載の固形洗浄剤組成物。
$CH_2=C(R^1)-CO-NR^2R^3$　　（１）
（式中、R^1は水素原子又はメチル基を表し、R^2及びR^3はそれぞれ独立して水素原子、又は炭素数１～３のアルキル基を表し、R^2とR^3の炭素数の和は１以上４以下である。）
$CH_2=C(R^4)-CO-NR^5-(CH_2)_a-OH$　　（２）
（式中、R^4は水素原子又はメチル基を表し、R^5は水素原子、又は炭素数１～４のアルキル基もしくはヒドロキシアルキル基を表し、ａは１～４の整数を表す。）
【請求項３】
（Ｂ）アニオン性界面活性剤が下記一般式（４）で表される化合物及び／又はその塩である、請求項１又は２に記載の固形洗浄剤組成物。
Ｒ－Ａ－Ｘ　　（４）
（式中、Ｒは直鎖又は分岐鎖の炭素数８～２４のアルキル基、アルケニル基、又はアルキ

ルフェニル基を表し、Ａはオキシアルキレン基又はアミド結合を含む２価の連結基を表し、Ｘはカルボキシル基又はリン酸基を表す。）

【請求項４】

（Ｂ）アニオン性界面活性剤が、アミノ酸系アニオン界面活性剤である、請求項１～３のいずれか１項に記載の固形洗浄剤組成物。